

札幌三角山放送局「月刊わっさむ」

札幌にわっさむの元気情報を発信

vol 22



和寒町の情報を札幌の皆さんに向け発信し、都市と農村の交流人口拡大を図るため、札幌三角山放送局で「月刊わっさむ」の放送をおこなっています。

放送日は毎月第4火曜日午後2時～2時30分（30分間）です。

■「月刊わっさむ」5月24日 第62回放送 手打ちそば『光来』オーナー 南 勝彦さんが出演



今年の4月で再オープンしてから1年が経つ手打ちそば『光来』についてお話ししました。

「3年前に以前の店主が経営する『光来』が一時閉店した時、すごく繁盛していたので閉店と聞いてとても残念だな思っていた。なんとか再オープンできないかと思っていたところ、当時幌加内高校3年生の小西君が地元の近くの蕎麦屋に就職したいという話を聞いたので、小西君と一緒に再オープンに踏み切りました。」とオープン当時の話しをしていただき、「以前の『光来』と同じ特大のエビが2本入っている天ざるそばがおすすめです。これからも美味しいお蕎麦を作りますのでぜひ一度お越しください。お待ちしております。」と話されました。

■「月刊わっさむ」6月28日 第63回放送 和寒町商工会青年部長 白土真太郎さんが出演

7月31日に開催された『第14回どんとこい！わっさむ夏まつり』をカブト虫模型を背負いながらPRしました。

「毎年子ども達に大人気の『カブト虫王国』を今年もやります。1,000匹のカブト虫を用意して皆さんをお待ちしています。特賞でヘラクレスオオカブトのペアが当たるサマージャンボカブトくじもお楽しみに。」と話され、「屋根付きの休憩所でジギスカンを食べながら、ジャグリングやジャズバンドなどのステージショーを楽しめます。他にもおいしい食べ物や楽しい催し物をご用意していますので、ぜひ遊びに来てください！」と来町を呼びかけました。



■「月刊わっさむ」7月26日 第64回放送 全日本玉入れ協会会長 裨田 道悟さんが出演



9月4日開催の全日本玉入れ選手権について紹介しました。

「誰でも一度は経験のある『玉入れ』、100個の玉をいかに早くかごに入れるかを競うタイムトライアルとして生まれ変わったニュースポーツです。遠くは九州や関西からもチームを組み参加していただいております、まさに全日本選手権です。」「初心者の方でも気軽にでき、優勝賞金50万円とその他たくさんの景品をご用意しておりますので、職場や地域、仲間同士でチームを組み、ぜひご参加ください。」と呼びかけました。

◆放送を聴くためには

放送を見たり聴いたりするためには、三角山放送局のHP (<http://www.sankakuyama.co.jp>) でご覧になれます。また、過去の放送内容は、図書館で聴くことができます。

札幌市内（西区周辺地域）でラジオ番組を聴くには、周波数 FM76.2MHz に合わせてください。

■お問い合わせ：総務課まちづくり推進係（TEL 32-2421）